

第5期(第3回) 新津地区公民館運営審議会

次 第

日時：平成28年6月29日(水)午後3:00～

会場：新津地域学園 304 研修室

1 開 会

2 議事・報告事項

(1) 平成27年度事業報告について

① 新津地区公民館・・・・・・・・・・〔資料1-1〕

② 小須戸地区公民館・・・・・・・・・・〔資料1-2〕

※事業評価シート

① 新津地区公民館・・・・・・・・・・〔資料2-1〕

② 小須戸地区公民館・・・・・・・・・・〔資料2-2〕

(2) 平成28年度事業計画について

※平成28年度新潟市公民館事業の基本方針・・・・〔資料3〕

① 新津地区公民館・・・・・・・・・・〔資料4-1〕

② 小須戸地区公民館・・・・・・・・・・〔資料4-2〕

(3) その他

3 閉 会

平成27年度 事業報告

新津地区公民館															
重点化	No.	事業名	事業の目的・主旨	対象	回数	時間帯	参加者数 (人)	延参加者数 (人)	連 携				特記事項		
									学校	地域教育コーディネーター	コミ協・自治連・老人会	活動協力員 (人)			
1. 地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業	1	コミュニティ活動活性化支援事業 金津小学校「スクールコンサート」	地域の特色を活かした事業を行うことで、地域の再認識や人のつながり、絆を深める機会とする	総合	1	午後	61	61	○	○	○		金津小学校 金津コミュニティ振興協議		
	2	コミュニティコーディネーター育成事業	秋葉区に居住、又は勤務する若者の交流の場を設け交流を図る中で、今後の活動についてを模索し次年度の実践活動につなげる	総合	4	午後・夜間	20	55							
2. 学・社・民の融合による人づくり、地域づくりを推進する事業	3	地域交流事業	地域交流事業を各種地域団体との協働により実施することで、地域のつながりを促進し人材の育成につなげる	総合	13	午前・午後	327	383	○	○	○		五中、阿賀小、三小、地域サークル、区社協、区総務		
	4	GIP集会	中学校「いじめ防止問題」集会に地域住民からも参加してもらい、地域をあげての課題解決を図るとともに、世代間交流による地域の活性化推進	総合	1	午後	653	653	○	○	○		新津第五中学校 校区内コミュニティ協議会 新津第三小学校 秋葉区健康福祉課		
3. 家庭の教育力の向上を支援する事業	5	プレママ学級 (ゆっくりとママになる講座)	家庭教育の重要性を学ぶ。子育ての孤立を防ぎ、自分らしい子育てを見つける(仲間づくりの機会)	成人	4	午前	6	12	○	○					
	6	乳児家庭教育学習 (ゆりかご学級)	家庭教育の重要性への気づき、子育ての父、母、地域社会による「共育」の大切さを知る(仲間づくりの機会)	成人	5	午前	20	98					文集づくり		
	7	幼児期家庭教育学級 (ほかほか学級)①②	子どもの心身の発達、自我の芽生えを理解し、子育ての不安や悩みを話し合う(仲間づくりの機会)	成人	9	午前	24	97				3			
	8	児童期家庭教育学級 (これから自分探しをするキミへ)	子どもの心と体の発達を理解し、同世代の子どもを持つ親同士の交流を図る(仲間づくりの機会)	成人	5	午前	27	118				5			
	9	子育てサロン (子育て志縁隊「この指とまれ」)	親子のつながれる居場所づくり、情報交換	総合	22	午前	325	325				2	サポート(運営委員・活協委員・読み聞かせ)		
	10	家庭教育講演会	秋葉区幼稚園PTA連合との共催による講演会	総合	1	午前	95	95					秋葉区幼稚園PTA連合会		
4. 青少年の生きる力を育む事業	11	あきは体験隊	子どもたちの様々な体験から、創作する喜びや集団活動の喜びを感じる機会とする	少年	1	午前・午後・夜間	7	7				4			
	12	秋葉区一斉クリーン作戦	地域・家族の協働による美化活動を行い、併せて青少年の健全育成を図る	総合	1	午前	9,846	9,846	○		○		秋葉区青少年育成協議会、全小中学校、コミ協、		
	13	秋葉区青少年健全育成・人権啓発推進大会	子どもたちの健全育成と人権を大切にすることを醸成し、住みよい地域の創造を図る	総合	1	午後	150	150	○				秋葉区青少年育成協議会・人権擁護委員会、全満日小、金津中、新開小、一小、結小、地元ボウ		
	14	こども「創造塾」	集団活動や体験教室により子ども達が自ら考え創造する力を育む	総合	11	午前・午後	363	411	○	○					
5. 高齢者の学習や社会参加を支援する事業	15	にいつ丘陵植物観察会	にいつ丘陵の植物を観察し、里山の植物について学ぶとともに、参加者同士の交流を図り仲間づくりにつなげる	総合	5	午前	12	51					企画委員7名		
6. 現代的課題を探り、解決を支援する事業	16	ワタシらしく決める オトナ女子の選択	これまでをふりかえり、自分らしい選択をしながら、これからの人生の楽しみを見つけるきっかけとする	総合	3	午後	13	27							
	17	シニアの健康塾 「ためして！気づいて！やろてば隊」	人との関わりをわらいとし、自分の体を知り、健康の再認識をはかり、これからの生きがいを見つける	総合	7	午前	27	111					公民館登録団体 快足列車やろてば		
7. その他	18	にいつ元気が出る商店街 ～まち中マエストロに学ぶぐらしの知恵～	新津商店街関係者を講師に、人・店・品の魅力に触れながら、快適でクオリティの高い暮らしづくりに役立つ知識、知恵、技を学ぶ	総合	4	夜間	17	59					新津本町・新光商店街 企画委員3名		
	19	秋葉区の学び(ジュニア編・シニア編)	秋葉区の「宝」を様々な視点から学ぶことで、地域の良さを知り愛着を感じられる機会を提供する	総合	4	午前	18	30					新津鉄道資料館 新津本町商店街		
	20	秋葉区芸能祭 (おどりと民謡・古典芸能)	様々な芸能部門の成果発表の機会にするとともに、参加者、観覧者の交流を図る(舞踊、民謡団体、古典芸能団体の発表会)	総合	1	午前・午後	176	253					参: 演者数 延: 観覧者数		
	21	第9号「文芸あきは」発行	地域における文芸創作活動の活性化をはかるとともに、創造性豊かな潤いある心を養い、地域文化の向上を目指す(7部門)	総合	1	—	102	117					新津文芸協会 参: 投稿者、延: 投稿数		
	22	秋葉区文芸区民大会	区民の文芸創作活動の発表の場を提供する(文芸講演会、川柳、俳句、短歌の発表会の実施)	総合	4	午前・午後	136	136					新津文芸協会		
	23	秋葉区成人式	新成人の門出を祝う	成人	1	午後	447	447					秋葉区地域課		
	24	第9回秋葉区美術展覧会	区民の創作活動、発表の場所の提供	総合	7	午前・午後	343	1,943					秋葉区美術展覧会運営委員会(参: 出品者、延: 観)		
	25	あきは日本語教室連携事業 (ボランティア養成・発表・地域交流)	公民館団体との共催により日本語指導ボランティアの養成や国際理解講座を行う。また、教室参加者と地域の国際交流を図る	総合	4	午後	111	111					公民館登録 あきは日本語教室		
26	秋葉区囲碁・将棋大会	参加者の技術向上と囲碁・将棋の交流を図る	総合	1	午前・午後	107	107					秋葉区囲碁将棋大会実行委員会			
	27	学習室解放事業	公民館研修室を学習室として、小学生、中学生、高校生、大学生に開放する	少年	41	午前・午後	232	232							
合 計							162		13,665	15,935	7	5	4	14	

平成27年度 事業報告

小須戸地区公民館		事業名	事業の目的・主旨	対象	回数	時間帯	参加者数(人)	延参加者数(人)	連携				特記事項
重点化	No								学校	地域教育コーディネーター	コミ協・自治連・老人会	活動協力員(人)	
1. 地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業	1	にいがたボケ1スリッパ卓球大会	スリッパ卓球による新潟県大会	総合	1	午前・午後	82	82			○	2	実行委員会・スポーツ振興会・スリッパ卓球クラブ・小須戸・山の手コミ協
	2	ふれあいキャンドルナイトinこすど	環境問題をみんなで考えるきっかけづくり	総合	1	午後・夜間	200	200		○	○		小須戸コミ協
	3	冬でも花いっぱい運動	花の植栽作業による地域団体の連携強化	総合	1	午前	51	51			○		山の手コミ協
	4	茶の間の茶の間	地域の茶の間スタッフの交流の場	成人	1	午前	37	37					社協・健康福祉課・包括
	5	こすどクッキング教室	食育・料理の基本を学ぶ	総合	3	午前	43	43			○		小須戸コミ協
	6	太極舞(タイチー)	まちづくりセンターの開館に伴い地域住民の交流の場で、参加者の仲間づくりと健康増進を図る。	成人	4	夜間	25	84					
	7	語り継ぐ小須戸の文化～入門編～	小須戸地域の文化活動を「こすど地区公民館報」「小須戸の文化財」をもとに振り返り、この貴重な文化資料を見直す	成人	3	午前	15	39				3	
	8	親子伝統行事講座	親子で日本の伝統行事を学び共通の体験をする	総合	1	午前	24	24		○		2	
2. 学・社・民の融合による入づくり、地域づくりを支援する 3. 家庭の教育力の向上を支援する事業	9	新津南高校開放講座	土曜日、新津南高校で教諭による教養講座や実技指導	成人	5	午前	18	75	○				新津南高等学校
4. 青少年の生きる力を育む事業	10	ひまわりママクラブ	未就園児を持つ母を対象の家庭教育支援	成人	5	午前	7	30					新津図書館
	11	こども「創造塾」(区づくり事業)	集団活動や体験教室により子ども達が自ら考え創造する力を育む	青少年	6	午前・午後	296	336	○	○		2	
	12	ツリークライミング体験	長期の休みを利用した子どもの体験学習	青少年	1	午前	16	16		○		3	
5. 高齢者の学習や社会参加を支援する事業	13	夏休み勉強部屋オアシス	小中高校生対象の夏休み期間中での勉強部屋開放	青少年	14	午前	44	44				1	
	14	高齢者生きがい講座	生活に潤いと楽しさを感じてもらう行事を開催	高齢者	1	午後	40	40			○		小須戸高齢者クラブ連合会
6. 現代的課題を探り、解決を支援する事業	15	ガーデニング教室	花と緑の小須戸地域。植物とガーデニングの基礎を学ぶ	成人	2	午前・午後	13	33					
	16	プチ書道教室	年賀状などを筆字での書き方を学ぶ	成人	2	夜間	22	41					
7. その他	17	体験！ニュースポーツ入門	三世代で様々なスポーツに挑戦	総合	3	午前	57	84				3	スポーツ振興会・スリッパ卓球クラブ
	18	小須戸地区市民展	地域住民による作品展示	総合	1	午前・午後 夜間	760	760				4	小須戸文化協会
	19	小須戸地区芸能祭	地域住民による芸能発表会	総合	1	午前・午後	450	450					小須戸文化協会
	20	小須戸地区囲碁・将棋大会	市民参加による囲碁将棋大会	総合	1	午前・午後	19	19					小須戸囲碁将棋愛好会
	21	こすど地区公民館報の発行	公民館や地域の面白い話題や情報を紹介	総合	12	午前	5	60					公民館編集委員
合 計				—	69	—	2224	2548	2	4	5	20	

平成27年度事業評価シート(新津地区公民館) 総事業数(27) 1. コミュニティ(2) 2. 学社民(2) 3. 家庭教育(6) 4. 青少年(4) 5. 高齢者(1) 6. 現代的課題(2) 7. その他(10)

重点名	1. 地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業				2. 学・社・民の融合による人づくり、地域づくりを推進する事業				3. 家庭の教育力の向上を支援する事業				4. 青少年の生きる力を育む事業							
事業数	2 事業 ◆金津スクールコンサート ◆Akiha de 夜会				2 事業 ◆地域交流事業 ◆GIP集会				6 事業 ◆家庭教育学級(プレママ・乳児期・幼児期1.2・児童期) ◆子育てサロン ◆家庭教育講演会				4 事業 ◆あきは体験隊 ◆秋葉区一斉クリーン作戦 ◆秋葉区青少年健全育成・人権啓発推進大会 ◆こども「創造塾」							
ねらい	コミュニティ協議会や学校と連携して事業を実施することで地域との協働を推進する。地域の課題解決に関する事業を実施することで地域力の向上につなげる。				学校・地域・公民館が協働で事業を実施することで、地域連携を推進し、地域全体の教育力向上につなげる。				家庭教育学級の実施や親子の居場所を開設することで親の学びや仲間づくりを支援し、子育て期の不安や悩みの軽減を図る。				地域におけるボランティア活動や各種体験活動を実施することで、子どもの社会的成長を支援するとともに「地域で子どもを育てる」体制、意識の醸成を図る。							
成果	目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント					
	サークル結成数	-	-		サークル結成数	-	-		サークル結成数	1	0	仕事復帰が早まっていることからサークル化が困難。子育てサロンの活用	サークル結成数	-	-					
	企画委員希望者数	/	10人	※Akiha de 夜会	企画委員希望者数	/	0人		企画委員希望者数	/	9人		企画委員希望者数	/	0人					
	受講者の満足度(平均値)	80%	80%	※Akiha de 夜会	受講者の満足度(平均値)	80%	95%	※満日小	受講者の満足度(平均値)	80%	98.8%	企画委員、活動協力委員との企画、また、各回の一言アンケートによる	受講者の満足度(平均値)	80%	98.8%	あきは体験隊のみアンケート実施				
	受講者の気づき(平均値)	16点/20点	14点	※Akiha de 夜会	受講者の気づき(平均値)	16点/20点	-		受講者の気づき(平均値)	16点/20点	14.8点	個人の学が意識は高いが地域活動への参加は低い数値であった。	受講者の気づき(平均値)	16点/20点	20点					
その他成果(品)及びその活用等	/	企画グループ結成	Akiha de 夜会において、次年度事業の企画、実施に関する企画グループが結成された。	その他成果(品)及びその活用等	/	学校ボランティア	三小連携事業において参加者から今後の学校ボランティアへ協力を得られた。	その他成果(品)及びその活用等	/	家庭教育学級と子育てサロン連携	サークル化には至らないもののサロンを利用する事例が多く見られる。	その他成果(品)及びその活用等	/	満日小など新たな連携先	こども「創造塾」の実施によりコミュニティ協議会や学校とのネットワークができた。					
評点	評点	コメント			評点	コメント			評点	コメント			評点	コメント						
	必要性(平均値)	4	住民の繋がりが地域課題への取組みを支援するうえで必要。			必要性(平均値)	3.5	学社民を推進するため、地域や学校との協働事業は必要。			必要性(平均値)	3.6	核家族化が進む現代、家庭教育や仲間づくりの場は必要。			必要性(平均値)	3.8	青少年のボランティア活動や体験活動からの学びは必要。		
	有効性(平均値)	3	関係者との企画、実施に向けた工夫が今後も必要。			有効性(平均値)	3	今後も随時、関係者との実施内容等の検証が必要。			有効性(平均値)	2.7	参加数を上げるため企画、実施、広報など今後も検証が必要。			有効性(平均値)	2.8	参加数が低いことについて、次年度見向け検証が必要。		
	効率性(平均値)	3	学校等との協働により効率的な事業実施となった。			効率性(平均値)	4	関係機関等との協働により効率的な事業実施となった。			効率性(平均値)	3.4	学習効果を考え、母子分離による講座実施は必要。			効率性(平均値)	3.7	今後も関係機関との調整により効率的な運営を行う。		
評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分							
改善点	新たな地域(学校)との連携事業について、事業の目的や効果の共通理解をさらに深めることで、より効果的な事業実施につなげる必要がある。また、若者対象事業については、参加者や関係者の意見を取入れ企画、実施することで、参加者の拡大につなげる。				継続事業の実績をもとに、新たな事業(連携)の提案ができるよう、今後も学校や地域への働きかけを行う必要がある。また、各事業の参加者を増やすため、企画内容や広報の再検討を行う。				これまでの継続実施などからクチコミ等により参加者は増加傾向にあるが、依然としてプレママなど参加者の確保が難しい事業について、より参加者目線での事業企画や実施方法を検討し、さらに効果的な広報を行う必要がある。				長期の継続事業が多くなっているが、青少年と地域をつなぐ事業として、今後も実施後の検証を行い次年度の企画実施につなげる必要がある。また、地域、学校との連携事業についても関係者と事業の検証を行うことで、効果的な開催を目指す。							
館長評価	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D				
	2				1	1			6				4							
評価区分	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止							

重点名	5. 高齢者の学習や社会参加を支援する事業				6. 現代的課題を探り、解決を支援する事業			
事業数	1 事業 ◆にいつ丘陵植物観察会				2 事業 ◆ワタシらしく決める！オトナ女子の選択 ◆ためして！気づいて！やろてば隊			
ねらい	自然や伝統、文化など地域の特性や独自の課題を学ぶなど、高齢者の学習機会を充実し、地域活動などに参画していくための主体的な学習活動を支援する。				暮らし、生きがい(趣味)、健康等をテーマに講座を実施することで、これからの生きがいづくりや仲間づくりの場を提供する。			
成果		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント
	サークル結成数	1	0	植物園友の会に所属しているなど、既存に満足している。	サークル結成数	—	—	前年度の自主サークル追加加入者あり。
	企画委員希望者数		8人	講座期間中の働きかけや委員の継続など。	企画委員希望者数		6	事業の実施内容において参加者の主体的な関わりが存在が大きい。
	受講者の満足度(平均値)	80%	100%	リピーターはもちろん、新規の満足度も高かった。	受講者の満足度(平均値)	80%	100%	
	受講者の気づき(平均値)	16点/20点	15点	学習意欲はあるが、グループ化や他者を巻き込むまでではない。	受講者の気づき(平均値)	16点/20点	14.5点	参加者の気持ちをとらえることが出来た運営であった。
その他成果(品)及びその活用等				その他成果(品)及びその活用等			既存サークル加入 ためして！気づいて！やろてば隊において加入者2人	
評点		評点	コメント			評点	コメント	
	必要性(平均値)	3	秋葉区の特徴(自然)を活かす講座は今後も必要。		必要性(平均値)	3.5	シニア世代の健康意識は高く生きがいや仲間づくりの場は必要。	
	有効性(平均値)	3	企画委員との企画実施により、講師以外との学び合いがもてた。		有効性(平均値)	3.5	サークルとのフォローアップ開催により、活動継続につながった。	
	効率性(平均値)	4	講師、企画委員、職員の役割は適当であった。		効率性(平均値)	4	サークルの運営協力やフォローアップなど連携効果は大きい。	
評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分			
改善点	サークル化については、他のサークルで活動している方が多い反面、参加者の高い学習意欲を有効に活用する場として、公民館と共催でのサークル化(指導役など)を目指す。				設定したテーマで、参加者数に大きな違いがあったため、今後は企画委員などの意見を取り入れるなど、より、市民目線での企画を行うとともに、募集広報についても更に検討を重ねる。また、長期継続事業については、発展的な事業の見直しを進める必要がある。			
館長評価	A	B	C	D	A	B	C	D
	1				2			
館長評価	特定の分野の講座に、毎回同じような方が参加しているという状況に陥らない工夫が不可欠。可能なら、常連の方々にはサークルを作っていたり、館のサポートに回っていたりできるように取り組む必要がある。				これからの公民館での活動で外せない視点と考える。今後も、子育て、介護、地域防災、バリアフリー、超高齢化社会、多文化共生など、時代の流れの中で身近にも切実に関わってくる諸課題について、地域の皆さんが学習する機会を提供したい。			
評価区分	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止			

秋葉区運営審議会委員意見

●全体的な評価は妥当と考える。

●コミュニティ協議会や学校など各種団体との連携事業が実施され、効果が表れている。

●事業全般にわたり受講者・参加者の満足度が高く、結果として継続事業が多くなっているが、公民館事業の広報活動を工夫し、参加者のみならず参加できなかった人に対しても広くアピールしていくようお願いしたい。

●市民のニーズに敏感な公民館であり、引き続き事業の実施をお願いしたい。

●評価の観点

【必要性】

1. 意図することが結果に結び付いている
2. 事業の目的が教育ビジョンや公民館の基本方針等に合致している
3. 市が税金をかけて行う必要がある
4. 事業の目的、成果から見て、対象や事業の狙いを見直す必要はない
5. この事業を廃止した場合、支障がある

【有効性】

1. 達成度は満足できる
2. 成果指標の目標値を達成するために、事業内容や集団は適当だった
3. 他機関との連携が図られている

【効率性】

1. この事業の成果に費やした労力は適当だった
2. この事業の成果に費やした時間は適当だった
3. この事業の成果に費やした事業費は適当だった
4. 参加者の実費負担額は適当だった

●館長評価

- A 事業の拡大
- B 現行どおり(事業の見直しを含む)
- C 事業の縮小
- D 事業の廃止

平成27年度事業評価シート(小須戸地区公民館)

総事業数(21) 1. コミュニティ(8) 2. 学社民(1) 3. 家庭教育(1) 4. 青少年(3) 5. 高齢者(1) 6. 現代的課題(2) 7. その他(5)

重点名	1. 地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業				2. 学・社・民の融合による人づくり, 地域づくりを推進する事業				3. 家庭の教育力の向上を支援する事業				4. 青少年の生きる力を育む事業							
事業数	8事業 にいがたボケ1スリッパ卓球大会、地域学				1事業 新津南高校開放講座				1事業 ひまわりママクラブ				3事業 こども「創造塾」、ツリークライミング体験							
ねらい	地域についての学習や交流を通じて、地域の一体感を醸成し、地域の活性化を図る。また、地域の人々を繋げていく人を育成する。				高校が有する人的・物的専門的教育機能を地域社会に開放し、地域住民に専門的知識、技術及び教育に関する学習の機会を提供する。				子育て中の母親への支援、子育ての知識や情報などを提供すること、不安や負担を軽減するとともに参加者同士の仲間づくりを図る。				さまざまな体験活動や他者との関わりを通じて、青少年の生きる力を育む。							
成果	目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント					
	サークル結成数		無		サークル結成数		無		サークル結成数		無		サークル結成数		無					
	企画委員希望者数		18人	小須戸の文化10人 クッキング教室6人 大極舞2人	企画委員希望者数		2人		企画委員希望者数		3人		企画委員希望者数							
	受講者の満足度(平均値)	80%	94%	茶の間のスタッフ交流会ほか4事業	受講者の満足度(平均値)	80%	100%		受講者の満足度(平均値)	80%	100%		受講者の満足度(平均値)	80%	100%					
	受講者の気づき(平均値)	16点/20点	13点	小須戸の文化ほか3事業	受講者の気づき(平均値)	16点/20点	15点		受講者の気づき(平均値)	16点/20点	17点		受講者の気づき(平均値)	16点/20点						
その他成果(品)及びその活用等				その他成果(品)及びその活用等				その他成果(品)及びその活用等				その他成果(品)及びその活用等								
評点	評点	コメント			評点	コメント			評点	コメント			評点	コメント						
	必要性(平均値)	3	地域住民の交流促進や地域の文化・伝統を学ぶ必要性は高			必要性(平均値)	4	専門性の高いプログラムの必要性はある。			必要性(平均値)	4	子育ての不安解消を目指したプログラムは必要性が高い。			必要性(平均値)	4	事業を通じて自立心・協調性・他者との信頼関係づくり等を学		
	有効性(平均値)	4	地元根差した地域づくりに有効であり参加者の満足度も高			有効性(平均値)	4	学校と地域住民との距離を縮めてくれている。			有効性(平均値)	4	番外編や他機関との連携もあり内容の満足度は高い。			有効性(平均値)	3	子どもたちの満足度は非常に高い。		
	効率性(平均値)	4	いずれの事業も労力・時間・事業費は適当であった。			効率性(平均値)	4	材料等の実費代はやむを得ないと思う。			効率性(平均値)	3	保育定員が少なく、参加者数が伸びなかった。			効率性(平均値)	4	大半の事業は労力・時間・事業費いずれも適当だった。		
評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分							
改善点	スリッパ卓球大会の大会運営は、実行委員会方式で初めてだったが、関係団体の連携協力、熱意と努力で概ねうまく実施できた。今後は、これをペースに改善していくことが必要。				まちづくりセンターの会場予約が難しいことから、どうしても高校に負担をかけてしまう。				小須戸まちづくりセンターの保育室は定員数が少ないし、公民館仕様になっていないことから非常に使いづらく母子分離の講座を行うことは厳しい。				自前の館を有していないため、会場の確保が課題となっている。							
	館長評価	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D			
		7		1		1					1				3					
	<コメント> 茶の間のスタッフ交流会は前年度からの繰り越し事業であり、これで終了となるがアイデアと努力で実施できた。福祉関係者の非協力的態度が気になったが、参加				<コメント> この講座を開設して以来、29年目となり、すっかり定着している。学校と地域住民の結びつきが深まっていくよう今後も継続していくことが望ましい。				<コメント> 費用対効果や職員数を考えると講演形式の方が良いと思う。				<コメント> 屋外活動の事業の場合、雨天時のプログラムを事前に考えておく必要がある。							
評価区分	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止							

重点名	5. 高齢者の学習や社会参加を支援する事業				6. 現代的課題を探り、解決を支援する事業			
事業数	1事業 高齢者生きがい講座				2事業 ガーデニング教室、プチ書道教室			
ねらい	超高齢社会を見据え、高齢者に学習機会を提供するとともに、孤独になりがちな高齢者の積極的な社会参加を支援する。				日々の生活に潤いと楽しみをもたらすよう、生きがいづくりや仲間づくりの場・機会を提供する。			
成果		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント
	サークル結成数		無		サークル結成数		無	
	企画委員希望者数				企画委員希望者数		2人	プチ書道教室
	受講者の満足度(平均値)	80%			受講者の満足度(平均値)	80%	95%	
	受講者の気づき(平均値)	16点/20点			受講者の気づき(平均値)	16点/20点	17点	
その他成果(品)及びその活用等				その他成果(品)及びその活用等				
評点		評点	コメント			評点	コメント	
	必要性(平均値)	3	知識・教養の充実に留まっており、社会参加に繋がっていない		必要性(平均値)	4	地域住民の要望が多く、必要性が高い。	
	有効性(平均値)	4	講座内容を一新したことから、好評であった。		有効性(平均値)	4	充実した講座内容であり、満足度は高い。	
効率性(平均値)	3	コスト削減はこれ以上難しい。		効率性(平均値)	4	参加者の実費負担は妥当な額だった。		
評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分			
改善点	「話を聴く」から「自ら積極的に行動・参加する」へ意識改革してもらえれば良いと思うが、現実的には難しいか。				ガーデニング(寄せ植え)講座は民間でもたくさんあるが公民館としての特色をどう出していくかが今後の課題。			
館長評価	A	B	C	D	A	B	C	D
		1				2		
	<コメント> 参加者の年齢や身体的状況など総合的に勘案すると現状のままでやむを得ないと思う。				<コメント> 参加者から大変好評をいただいております、事業継続すべきと考える。			
評価区分	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止			

秋葉区運営審議会委員意見

- 全体的な評価は妥当と考える。
- 公民館の建物がなくなり、会場の確保やそれに伴う様々な課題が生じていると思われる。これを良いチャンスととらえ、より一層利用者の声を聴きながら、新しい運営方法等の検討をお願いしたい。
- 他者が管理する建物での事業実施であるため、弊害があることは理解できる。余裕を持った早めの計画により事業を進められるようお願いしたい。
- 参加者の主体性を重んじた事業活動が見られた。継続できるよう配慮や支援をお願いしたい。

● 評価の観点

【必要性】

1. 意図することが結果に結び付いている
2. 事業の目的が教育ビジョンや公民館の基本方針等に合致している
3. 市が税金をかけて行う必要がある
4. 事業の目的、成果から見て、対象や事業の狙いを見直す必要はない
5. この事業を廃止した場合、支障がある

【有効性】

1. 達成度は満足できる
2. 成果指標の目標値を達成するために、事業内容や集団は適当だった
3. 他機関との連携が図られている

【効率性】

1. この事業の成果に費やした労力は適当だった
2. この事業の成果に費やした時間は適当だった
3. この事業の成果に費やした事業費は適当だった
4. 参加者の実費負担額は適当だった

● 館長評価

- A 事業の拡大
- B 現行どおり(事業の見直しを含む)
- C 事業の縮小
- D 事業の廃止

平成28年度 新潟市公民館事業の基本方針

1 はじめに

新潟市は、新潟市教育の大綱（対象期間：平成27年度～31年度）で、目指す市民の姿を「生涯を通じて学び育つ、創造力と人間力あふれる新潟市民」とし、取り組みの方針に「学・社・民の融合による教育の推進」を掲げました。また、新潟市総合計画「にいがた未来ビジョン」（計画期間：平成27年度～34年度）では、目指す都市像の「市民と地域が学び高め合う、安心協働都市」を実現するために「学・社・民の融合による教育を推進するまち」を政策の一つに位置付けています。

新潟市教育委員会は平成27年3月、新潟市教育ビジョン第3期実施計画を策定し、生涯学習の目指す方向を、「公民館などの学びの場を核とした、絆づくりと活力あるコミュニティの形成」と「現代的・社会的課題やライフステージなど一人一人の多様なニーズに応じた学習機会の充実」、「学校での地域活動拠点づくりや職員の資質向上など、生涯学習・社会教育の推進を支える基盤整備」と定めています。

平成22年度に新潟市公民館は、「地域に出かけ、住民と一緒に考え、地域の絆づくりを支援する公民館」であることを宣言しました。超高齢社会を迎え、地域コミュニティに対する期待はなお一層高まり、また、多世代にわたる多様な課題や要求の解決が求められています。都市化や核家族化などで、地域の連帯感がますます希薄になる中、公民館は今まで以上に地域に寄り添った事業を展開して行くことが重要となります。

2 基本方針

(1) 学びを通じた地域の絆づくりとコミュニティ活性化

地域とつながり、学びを通じて地域課題・社会的課題やニーズに迅速に対応しながら、地域の絆づくりとコミュニティの形成・活性化に努めます。

(2) 学・社・民の融合による地域教育力の向上

公民館は、学・社・民の相互の連携や協力により、教育目標を共有化し、それぞれの役割の中で豊かな人間性を培い、地域教育力の向上を支援します。

(3) 市民一人一人の多様なニーズに応じた学習機会の充実

子育てや家庭教育の支援、青少年の健全育成、高齢者の学習機会の充実など、各世代の学びに対する場の提供と支援に努めます。また市民団体等との連携を推進します。

3 重点的に取り組む分野

基本方針に従い、重点的に次の事業分野に取り組めます。

- (1) 地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業
- (2) 学・社・民の融合による人づくり、地域づくりを推進する事業
- (3) 家庭の教育力の向上を支援する事業
- (4) 青少年の生きる力を育む事業
- (5) 高齢者の学習や社会参加を支援する事業
- (6) 現代的課題を探り、解決を支援する事業

4 事業実施と評価

各公民館は、基本方針を基に地域実情やニーズにあわせて事業を実施し、事業実施後は、事業の内容や成果について評価を行い、公民館事業の充実を図ります。

平成28年度 事業計画

資料4-1

新津地区公民館		※ NOの網掛けは新規事業です。		事業の目的・主旨	開設数	対象	回数	時間帯	実施予定月	連 携				特記事項	
重点化	No.	事業名	No.							学校	地域教育コーディネーター	コミ協・自治連・老人会	活動協力員(人)		
1. 地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業	1	コミュニティ活動活性化支援事業 金津小学校「スクールコンサート」		地域の特色を活かした事業を行うことで、地域の再認識や人のつながり、絆を深める機会とする	1	総合	4	午後	未定	○	○	○		金津小学校 金津コミュニティ振興協	
	2	コミュニティコーディネーター育成事業		地域コミュニティ協議会等と連携しながら、地域の課題解決や地域をつなぐ人材育成につなげる	1	総合	3	午前・午後・夜間	未定			○			
2. 学・社・民の融合による人づくり、地域づくりを推進する事業	3	地域交流事業		地域交流事業を各種地域団体との協働により実施することで、地域のつながりを促進し人材の育成につなげる	4	総合	4	午前・午後	随時	○	○	○		五中、阿賀小、三小、 地域サークル、区社協、	
	4	GIP集会		中学校「いじめ防止問題」集会に地域住民からも参加してもらい、地域をあげての課題解決を図るとともに、世代間交流による地域の活性化推進	1	総合	1	午後	未定	○	○	○		新津第五中学校 校区内コミュニティ協議	
3. 家庭の教育力の向上を支援する事業	5	プレママ学級 (ゆっくりとママになる講座)		家庭教育の重要性を学ぶ。子育ての孤立を防ぎ、自分らしい子育てを見つめる(仲間づくりの機会)	6	成人	6	午前	7, 9, 11, 1, 3月	○	○			新津第三小学校 秋葉区健康福祉課	
	6	乳児家庭教育学習 (ゆりかご学級)		家庭教育の重要性への気づき、子育ての父、母、地域社会による「共育」の大切さを知る(仲間づくりの機会)	1	成人	5	午前	5, 6月					文集づくり	
	7	幼児期家庭教育学級 (ほかほか学級)		子どもの心身の発達、自我の芽生えを理解し、子育ての不安や悩みを話し合う(仲間づくりの機会)	4	成人	8	午前	9, 10, 2, 3月						
	8	児童期家庭教育学級 (これから自分探しをするキミへ)		子どもの心と体の発達を理解し、同世代の子どもを持つ親同士の交流を図る(仲間づくりの機会)	1	成人	4	午前	9, 10, 11月						
	9	子育てサロン (この指とまれ)		親子のつながれる居場所づくり、情報交換	22	総合	22	午前	通年						サポート(運営委員・活協委員・読み聞かせ)
	10	家庭教育講演会		秋葉区幼稚園PTA連合会との共催による講演会	1	総合	1	午前	10月						秋葉区幼稚園PTA連合会
4. 青少年の生きる力を育む事業	11	あきは体験隊		子どもたちの様々な体験から、創作する喜びや集団活動の喜びを感じる機会とする	1	少年	1	午前・午後・夜間	8月						
	12	夏休み子ども体験「科学実験教室」		モノづくりの面白さや科学の奥深さを体験する機会とする	1	少年	1	午前	8月						
	13	秋葉区一斉クリーン作戦		地域・家族の協働による美化活動を行い、併せて青少年の健全育成を図る	1	総合	1	午前	4月	○		○		秋葉区青少年育成協議会、全小中学校、コ	
	14	秋葉区青少年健全育成・人権啓発推進大会		子どもたちの健全育成と人権を大切にすることを醸成し、住みよい地域の創造を図る	1	総合	1	午後	11月	○				秋葉区青少年育成協議会・人権擁護委員	
	15	こども「創造塾」		集団活動や体験教室により子ども達が自ら考え創造する力を育む	4	総合	4	午前・午後	随時	○	○			金津中、新関小、一 小、結小、地元ボラン	
	16	あきは自然観察会(子ども編)		にいつ丘陵の植物などを観察し、里山への関心を深める機会とする	1	少年	1	午前	7月						
5. 高齢者の学習や社会参加を支援する事業	17	あきは自然観察会(春夏編)		にいつ丘陵などの植物を観察し、里山について学ぶとともに、参加者同士の交流を図り仲間づくりにつなげる	2	総合	6	午前	5, 6, 7, 10, 11, 12月					企画委員7名	
6. 現代的課題を探り、解決を支援する事業	18	現代的課題取組事業		現代的課題の発掘と課題解決に取組む意識を育てる	1	総合	4	午後	未定						
	19	シニアの健康塾		人との関わりをねらいとし、自分の体を知り、健康の再認識をはかり、これからの生きがいを見つける	1	総合	5	午前	9, 10月					公民館登録団体 快足列車やろてえば	
7. その他	20	秋葉区の学び		秋葉区の「宝」を様々な視点から学ぶことで、地域の良さを知り愛着を感じられる機会を提供する	1	総合	4	午前	6, 7月						
	21	にいつ元気が出る商店街 ～まち中マエストロに学ぶくらしの知恵～		新津商店街関係者を講師に、人・店・品の魅力に触れながら、快適でオリティの高い暮らしづくりに役立つ知識、知恵、技を学ぶ	1	総合	5	夜間	10, 11月					新津本町・新光商店街 企画委員	
	22	Akiha de 夜会		秋葉区に居住、又は勤務する若者の交流の場を設け、仲間づくりを図る機会とし、今後の独自の活動につなげる	1	成人	4	夜間	10, 11月						
	23	秋葉区芸能祭 (おどりと民謡・古典芸能)		様々な芸能部門の成果発表の機会にするとともに、参加者、観覧者の交流を図る(舞踊、民謡団体、古典芸能団体の発表会)	1	総合	1	午前・午後	6月					参: 演者数 延: 観覧者数	
	24	第10号「文芸あきは」発行		地域における文芸創作活動の活性化をはかるとともに、創造性豊かな潤いある心を養い、地域文化の向上を目指す(7部門)	1	総合	1	—	5～11月					新津文芸協会 参: 投稿者、延: 投稿数	
	25	秋葉区文芸区民大会		区民の文芸創作活動の発表の場を提供する(文芸講演会、川柳、俳句、短歌の発表会の実施)	1	総合	4	午前・午後	10, 11月					新津文芸協会	
	26	秋葉区成人式		新成人の門出を祝う	1	成人	1	午後	5月					秋葉区地域課	
	27	第10回秋葉区美術展覧会		区民の創作活動、発表の場所の提供	1	総合	9	午前・午後	11月					秋葉区美術展覧会運 営委員会(参: 出品者、	
	28	あきは日本語教室連携事業 (ボランティア養成・発表・地域交)		公民館団体との共催により日本語指導ボランティアの養成や国際理解講座を行う。また、教室参加者と地域の国際交流を図る	3	総合	3	午後	随時					公民館登録 あきは日本語教室	
	29	秋葉区囲碁・将棋大会		参加者の技術向上と囲碁・将棋の交流を図る	1	総合	1	午前・午後	2月					秋葉区囲碁将棋大会 実行委員会	
30	学習室解放事業		公民館研修室を学習室として、小学生、中学生、高校生、大学生に開放する	41	少年	43	午前・午後	7, 8月							
合 計					108		158			7	5	5	0		

平成28年度 事業計画

小須戸地区公民館		※ NOの網掛けは新規事業です。												
重点化	No.	事業名	事業の目的・主旨	開設数	対象	回数	時間帯	実施予定月	連 携				特記事項	
									学校	地域教育コーディネーター	コミ協・自治連・老人会	活動協力員(人)		
1. 地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業	1	にいがたボケ1スリッパ卓球大会	スリッパ卓球による新潟県大会	1	総合	1	午前・午後	3月			○	○	実行委員会・スポーツ振興会・スリッパ卓球ク	
	2	ふれあいキャンドルナイトinこすど	環境問題をみんなで考えるきっかけづくり	1	総合	1	夜間	10月	○		○		小須戸コミ協	
	3	冬でも花いっぱい運動	花の植栽作業による地域団体の連携強化	1	総合	2	午前	11月			○		山の手コミ協	
	4	こすどクッキング教室	食育・料理の基本を学ぶ	2	総合	3	午前	6～9月			○		小須戸コミ協・山の手コミ協	
	5	太極舞	穏やかな運動で健康の増進と仲間作り	1	成人	4	夜間	5月			○		小須戸コミ協	
	6	語り継ぐ小須戸の文化	地域の魅力を探訪して再発見する	1	成人	3	午前	6～10月			○	○	小須戸コミ協・山の手コミ協	
	7	世代間交流事業	祖父母と孫で伝統行事を学び共通の体験をする	1	総合	3	午前	8～1月		○	○	○	小須戸コミ協・山の手コミ協	
2. 学・社・民の融合による人づくり、地域づくりを推進する	8	新津南高校開放講座	土曜日、新津南高校で教諭による教養講座や実技指導	1	成人	5	午前	8～11月	○				新津南高校	
3. 家庭の教育力の向上を支援する事業	9	家庭教育講演会	園児・学童期の保護者を対象にした家庭教育講演会	1	成人	2	午前・午後	6～11月	○	○				
4. 青少年の生きる力を育む事業	10	こども「創造塾」(区づくり事業)	集団活動や体験教室により子どもたちが自ら考え創造する力を育む	5	青少年	6	午前	8～1月	○	○		○		
	11	ツリークライミング体験	長期の休みを利用した子どもの体験学習	1	青少年	1	午前	8月			○		○	
	12	夏休み勉強部屋オアシス	小中高校生対象の夏休み期間中での勉強部屋	1	青少年	14	午前	7, 8月					○	
5. 高齢者の学習や社会参加を支援する事業	13	高齢者生きがい講座	生活に潤いと楽しみを感じてもらおう行事を開催	2	高齢者	3	午後	9～11月			○		小須戸高齢者クラブ連合会	
6. 現代的課題を探り、解決を支援する事業	14	陶芸&苔玉体験教室	花と緑の小須戸地域。苔玉作り	1	成人	3	午前	6～9月						
	15	ブチ書道教室	筆字での書き方を学ぶ	1	成人	2	夜間	11～12月						
	16	はじめての絵手紙	下手でも誰かに喜んでもらいたい、そんな優しい気持ちを伝える	1	成人	3	午前	5～6月						
7. その他	17	体験！ ニュースポーツ入門	三世代で様々なスポーツに挑戦	1	総合	4	午前・夜間	8月, 2月				○	スポーツ振興会・卓球クラブ	
	18	小須戸地区市民展	地域住民による作品展示	1	総合	2	午前・午後・夜間	10月	○		○	○	小須戸文化協会	
	19	小須戸地区芸能祭	地域住民による芸能発表会	1	総合	1	午前・午後	11月	○		○	○	小須戸文化協会	
	20	小須戸地区囲碁・将棋大会	市民参加による囲碁将棋大会	1	総合	1	午前・午後	10月					小須戸囲碁将棋愛好会	
	21	こすど地区公民館報の発行	公民館や地域の明るい話題や情報を紹介	1	総合	12	午前	通年					公民館報編集委員	
合 計				27		76			6	4	10	—		